



**O-CUBE**  
LIVING DESIGN CLUB PROFESSIONAL

Creator's Report  
CECCOTTI COLLEZIONI

Special Feature  
MIHASHI MIHO

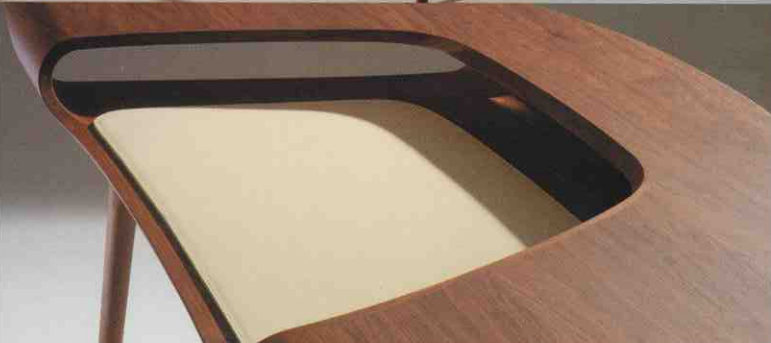
オー・キューブ2006年6月1日(毎月1回1日発行)6月号  
編集・発行/リビングデザインセンターOZONE  
リビングデザインクラブ(プロフェッショナル)  
〒163-1062東京都新宿区西新宿3-7-1新宿パークタワー  
phone. 0120-020-586 fax. 03-6322-6635 URL www.ozone.co.jp/  
Volume 132 定価500円(本体477円)

6





表紙-P2 今年のミラノ・サローネで発表され、即完売となった伊テッコッティ・コレツィオーニ社の「マンタ」コレクション。第一弾書斎シリーズは、サイドボード、デスク、椅子の3点セットで5万ユーロ、15組限定品。テッコッティならではの有機的な曲線と軽快さが加わり、近未来の生活像を彷彿させるデザインが一躍脚光を浴びた。アメリカンウォールナットとレザーの類ざりしたくなるような滑らかな肌理、音ひとつたてることなく機能する引き出しや収納扉のマジック……すべてトスカーナの伝統的職人技術とデザイナーやメーカーの心意気、そして贅沢なほどの時間をかけて生み出されたもの。



# member's forum

## SEMINAR REVIEW

香川雅則 (現 趣味の自然木工房“悠” 元学校法人目白学園 中学高校校長・理事)  
Masanori Kagawa No.00112114

### 日本の良さが活かされる椅子作りを「暮らしの中の木の椅子展」シンポジウムに参加して

私はOZONEで開かれたワークショップをきっかけに、椅子作りの魅力に引き込まれてしまった。その後、自分でも創作椅子を作っていたところ、「暮らしの中の木の椅子展」の案内を知り、どのような作品が出品され入選するのか興味津々でシンポジウムに参加させていただいた。

作品展示では、いずれ劣らぬすばらしい作品で、完成度の高さに目を見張る思いであった。「百聞は一見に如かず」実際にご覧になれば必ずや満足されるだろうと確信した。私の目では入選作品と入賞作品との優劣の差は、デザイン的な発想の違い以外に判断材料を見い出せなかった。

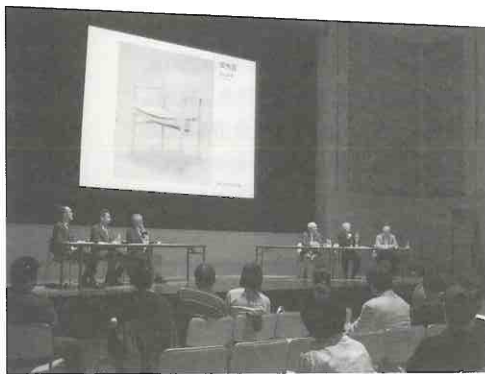
選考委員長の島崎信氏も、基調講演で技術的な面について高く評価されておられたが、反面デザインの新しい発想が少なく、re-design的な名作椅子の応用的な模倣が多く見られたとの指摘もあった。私も同感で、意外にオリジナリティを感じる発想の作品が少なく、ウエグナーや渡辺からの名作に似たものがずいぶんあると感じられ、この面は少し期待外れであった。

基調講演の中のこれからの展望では、vernacular(その地域や土地固有の)な材料を使うことや針葉樹を使うことの大切さが指摘されたことは重要なことと思う。日本の家具が土地固有の材料を使わず海外や他地域の材料に依存しすぎるのは環境問題の面からも反省すべきことと思う。

また、パネルディスカッションの中でre-designについて取り

上げられたが、「原作を凌ぐ良いデザインを作るという前提がないと模倣や贗物に終わってしまう」という指摘は、製作に当たる者として十分に配慮すべき大切な教訓である。

全体の印象は、細くきれいに仕上げるために、高価で手に入れ難い材料を使ったものが多いと感じられた。無知な素人の暴言を許していただけるならば、シェーカーチェアのように虚飾を廃し、日本の風土に合ったその土地で産出される材料を使った椅子や家具がもっと開発される必要があると考える。更には、デザインの奇抜さや欧米の模倣ではない日本の文化として成長した椅子ができればなどと勝手な思いをめぐらしている。



## ビジネス 掲示板

住居兼事務所 **船の家** が  
完成しました!

中村雅子 (中村雅子デザイン事務所)  
Masako Nakamura No. 00109315

今春、住居兼事務所を完成させました。1階が事務所、2/3階が住居のRC外断熱です。落ち着いた色の木の外壁で街並みに暖かさをそえました。



住居部分は2階のLDKを核に全ての部屋が繋がったプランです。建物四方が船のデッキ(=バルコニー)。デッキの外側には格子の引戸を建込みプライバシーを調整しています。住宅街にありながら開放的のびやかな空間となりました。建物を1周出来るバルコニーはサッカー選手(子どもたち)のドリブルコースです。船のマスト(=暖炉の煙突)をたて、ゆっくりと漕いでいこうと思っています。お近くにお越しの際はお立ち寄り下さい。

◎杉並区大宮2-13-10(京王井の頭線  
西永福駅徒歩3分/西永福交差点すぐ近く)

◎工事過程ブログ

<http://profile.allabout.co.jp/pf/taller/column/index.htm>

## LETTER from STAFF

OZONE開館当初からスタートした会員制度「OZONEメンバーズクラブ」。その後リビングデザインクラブ<プロフェッショナル>と名称を変え、連続と続いてきましたが、この度再度リニューアルすることとなりました。雑誌「LIVINGdesign」が会員誌として生まれ変わって、10月から全ての会員の皆様に送られるようになります。また、26歳未満の若い方を対象とした新しいコース<プロフェッショナルyouth>がスタートします。年会費も1500円と一般会員と変わらない価格となっています。これからインテリアやデザインの道のプロを目指そうと思ってる方には、うれしいお知らせです。その他、デンマークやウィーンへのツアーや会員同士のネットワークなどOZONEならではの企画を予定していますので?期待ください。6月から9月の期間は、リニューアル先行キャンペーンとして、割引価格にて更新ができますので、是非この機会にご利用ください。(K)

## あなたの「声」募集します!

### 「セミナーレビュー」を募集します

OZONEで開催のセミナーに参加された方の投稿をお持ちしています。動機やご感想などを800~900字程度の文章でお寄せください。採用の方には薄謝を呈呈いたします。

### あなた自身について 取材させていただきます

「メンバー登場!」では、作品や事務所などを取材させていただける方を募集します。ご自身のご活動内容等をお書きの上、下記までご応募ください。

### 「ビジネス掲示板」も募集中。

紹介したい商品やプロジェクト、コラボレーションの提案や募集などo-cube誌上でメンバーに告知したいことを募集します。

**o-cube@mail-ozone.jp**  
Fax:03-5322-6635